

エコ新聞

環境委員会・戸塚南小あすばるエコクラブ 13号 発行 7/4

6月「紙の日」回収ありがとうございました

6月の回収けっか

学乳パック	ダンボール	ざつ紙	新聞	牛乳パック（家庭から）	合計
210kg	380kg	460kg	200kg	80kg	1330kg

6月の回収は1330kgになりました。リサイクルされたトイレトペーパーは192個になりました。ご協力ありがとうございました。



7月7日（土）児童館「あすばるサマーフェスティバル」

7日（土）に児童館あすばるで「サマーフェスティバル」が開かれます。実行委員の子どもたちが頑張って準備をしています。戸塚南小あすばるエコクラブも参加します。竹ぼっくり、アサガオの苗、ザリガニなどを販売する予定です。みなさんぜひいらしてください！

あすばるサマーフェスティバル 時間 10時から2時ぐらいまで

7月7日（土）キャンドルナイトのお知らせ

7日（土）は七夕です。川口市が川口駅リアパークでキャンドルナイトを開きます。戸塚南小あすばるエコクラブもボランティアとして参加します。申し込みのあった人数は80名に達しました。たくさんの参加ありがとうございます。（すでにボランティアメ切りは終わりました）

家族での参加が原則となっていますが、高学年に関しては事前に申し込みのあった人達だけエコクラブで引率を行います。（ご家族の方で参加の方は現地集合、現地解散でかまいません）

集合 東川口駅 コンビニ前 4時30分

リアパークで点火のボランティアを行います

解散 東川口駅 コンビニ前 8時30分～9時頃

**リアパークでは目印に戸塚南小エコクラブの旗がたっています。
現地にこられたら声をかけてください。**

*当日はツイッターで映像をお伝えします。ぜひご覧下さい。

Kikutsugi T @tozukaminamieco です

県東



広告のご用命 TEL 048-795-9932

淡い光「宝石みたい」

川口市戸塚の市立戸塚南小学校(加藤修校長、児童数約850人)で1日、ホタル観察会が開かれた。同校南側の斜面林の下の水辺に、市民が自宅で育てたヘイケボタルの成虫40匹を放した。日がとっぷり暮れた午後8時すぎ、水辺の岩の陰や草むらで、ゆつくり点滅するホタルに、子どもたちから「宝石みたい」と歓声が上がった。

(岸鉄夫)



同小と、隣接する「児童館あすばる」の子どもたちのサークル「戸塚南小・あすばるエコクラブ」(240人、代表は戸塚南小の菊次哲也教諭57)が主催した。

昼間、同クラブの子ら50人が集まり、水辺を清掃し、セリ、カキドウシ、チドメグサなどホタルが好む野草12種56本を植栽し、迎える支度をした。「ホタルの居心地が良いようにしました」と菊次さん。

同クラブの子どもたちに感想を聞いた。

「ホタルを探す子どもたち。水辺ではアシサイも満開だった。川口市戸塚の戸塚南小学校」

川口市 戸塚南小 ホタル放し観察会

た。5年生の西温心(あつし)君は「幻想的。宝石のようだ」。6年の宮代和恵さんは「石の陰で向こう側の光が漏れているような感じがして、きれいです」。6年の岩川與時野(よしの)さんは「雨の中で、すごくきれい」。6年の小沢太陽君は「星のようだ」と話した。孫の1年生、厚芝蓮君や柚穂ちゃん(3)と一緒に訪れた洋子さん(70)は「私の故郷は九州の福岡県田川市。子どものころ故郷で見たホタルを思い出した。ホタルを見るのはそれ以来何十年ぶりです。この年になってまたホタルを見られるなんて、幸せを感じた。ありがとう」。

この水辺は水の流れが枯れたが、菊次さんらが見どりの埼玉づくり県民提案事業に「井戸掘り」で応募。今年2月、県の補助を受けて手動ポンプの井戸が完成し、水を補給できるようになった。

同時に、エコクラブの子どもたちが安行地区の造園業、横山隆さん宅の庭で見つけたアカガエルの卵を放流。オタマジャクシに手足が生え、カエルたちが無事に育っている。